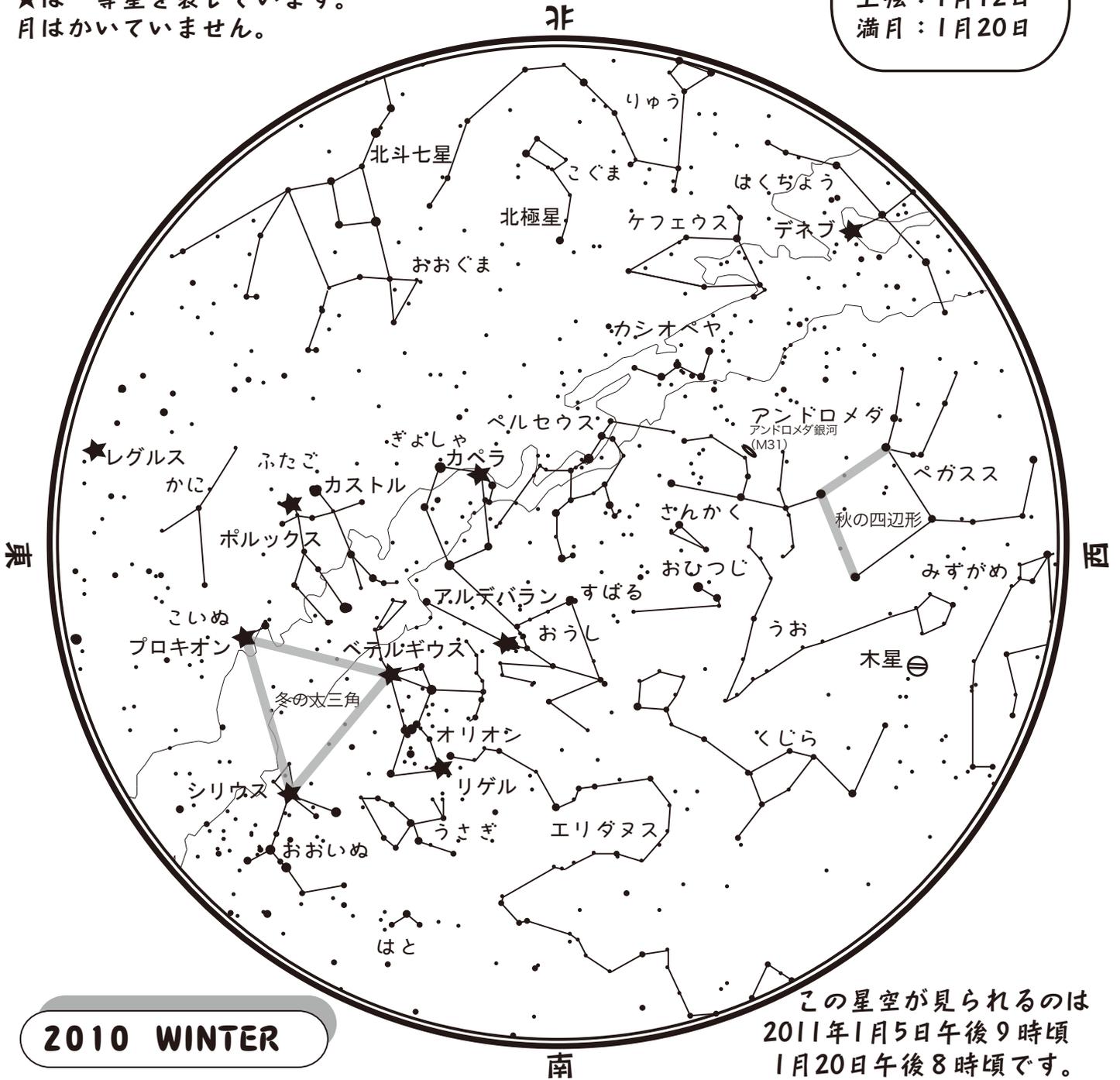


# ★ 姫路で見る1月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

新月：1月4日  
上弦：1月12日  
満月：1月20日



2010 WINTER

この星空が見られるのは  
2011年1月5日午後9時頃  
1月20日午後8時頃です。

新年あけましておめでとうございます。星空では冬の星座が空高くに見られます。

頭の真上で輝くのは、ぎよしゃ座のカペラです。近くには、おうし座の目の星アルデバラン、ふたご座の兄弟の星がありとてもにぎやかです。また、オリオン座のベテルギウス、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンという明るい星たちを結び「冬の大三角」が出来上がります。

西の空には、四角い星並びのペガサス座の胴体「秋の四辺形」を探することができます。すぐ近くで、ひときわ明るく輝いているのは、太陽系最大の惑星「木星」です。12年で太陽の周りを回る木星は、しばらく秋の星座であるうお座の近くで輝きます。そして来年の2月下旬から3月上旬にはくじら座付近へ、その後はうお座にもどって、6月上旬からはおひつじ座へと星座の中をうろうろと移動していきます。

今の季節は、空気も澄んで星もより輝いて見えます。暖かい格好をして、少しの間でも星空を眺めてみて下さいね。